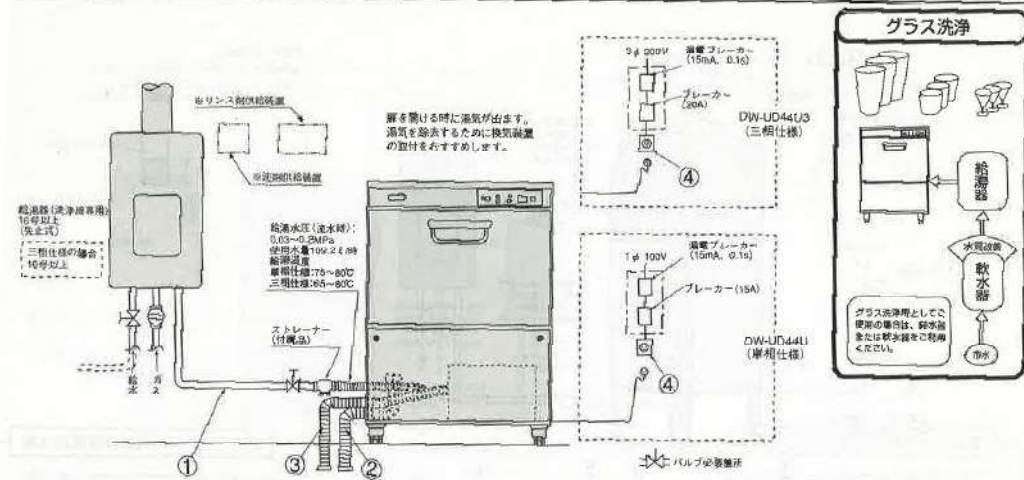


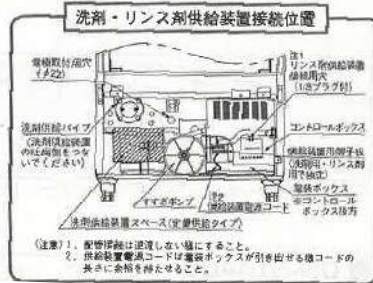
● 内蔵ブスター商品

DW-UD44U, UD44U3



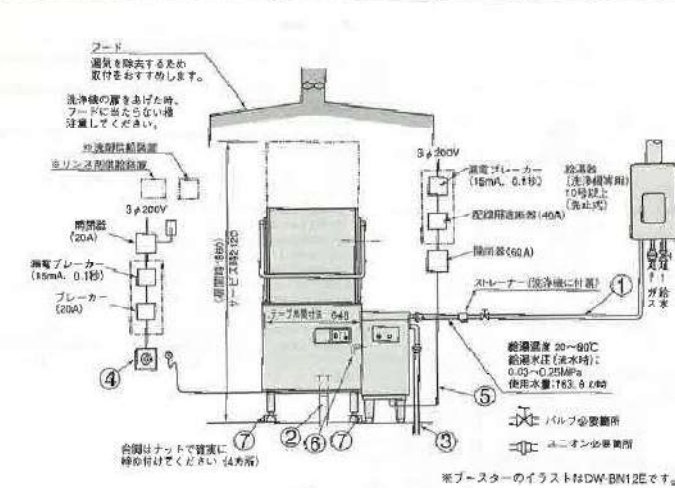
No.	接続	洗浄機接続口径	使用材料	備考
①	給湯管 給湯器→洗浄機	φ1.5	15Aステンレス管又は銅管	洗浄機との接続はステンレス管を使用。防熱材必要・ロックワーム保護層：厚さ20mm以上・防炎織布
②	排水 洗浄機→下水	φ1.5	フレキシブルホース	付属品 (外径φ25mm)
③	すすぎポンプオーバーフロー管	排水機→下水		洗浄機から出ているフレキシブルホースを接続
④	電源			DW-UD44U：接地形3線コンセント(125V, 15A) DW-UD44U3：接地形3線コンセント(200V, 20A)

※洗剤・リンス剤供給装置が必要になります。供給装置については洗剤メーカーにご相談ください。



● ブASTER外付け商品(電気ブASTER式)

DW-DR64-12EA



No.	接続	洗浄機接続口径	使用材料	備考
①	給湯管 給湯器→ブASTER	φ1.5	15Aステンレス管又は銅管	断熱材必要 ロックワーム保護層：厚さ20mm以上・防炎織布
②	タンク排水 洗浄機→下水	φ1.5	φ4水用厚膜ゲル管又は断熱電線管	
③	ブASTERオーバーフロー管	ブASTER→下水	30A通用厚膜ゲル管又は断熱電線管	
④	排水機電源			専用コンセント 接地形3線コンセント (20A 200V)
⑤	ブASTER電源	電源供給端子3端子	3P+NCT 50-0.65 4芯線	
⑥	すすぎ管	排水機→ブASTER		洗浄機から出ているフレキシブルホースを接続
⑦	電気器具		SUS430	付属品を使用する

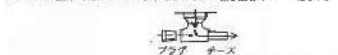
※洗剤・リンス剤供給装置が必要になります。供給装置については洗剤メーカーにご相談ください。

- (注)
1. 洗浄機とブASTERを繋いで設置する場合
 - ・配管全長は4m以内で、エルボの使用回数3個以内。
 - ・フレキシブル管は洗浄機に付属されている以外は使用不可。
 - ・フレキシブル管は直管に比べて配管径が10倍以上になりますので使用した場合は、すすぎ水が出ないことがあります。
 - ・配管使用材料はステンレス管または銅管。
 - ・すすぎ配管途中を高くしたり緩くしないこと。
 - ・エラー発生が出ます。ポンプの機能が弱くなる可能性があります。
 2. ナービス用のスペースをとってください。

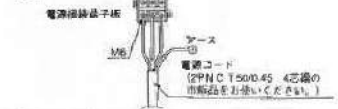


なお、上記ナービススペースがない場合は、テーブルを壁面に設置できる構造にしてください。

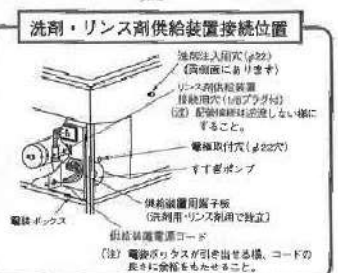
3. 排水配管内の凍結を容易にするために下記の様な配管をしてください。



4. ブASTER電源はブASTERの前面パネルを外し、端子線に接続してください。

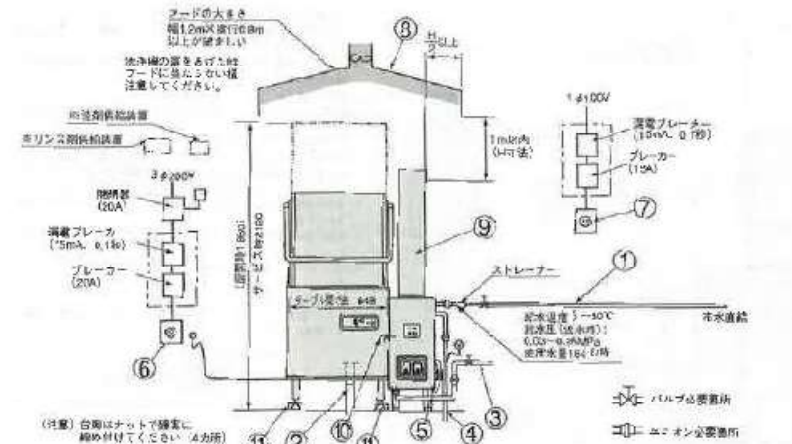


※ブASTERのイラストはDW-BN12Eです。



● ブースター外付け商品(ガスブースター式)

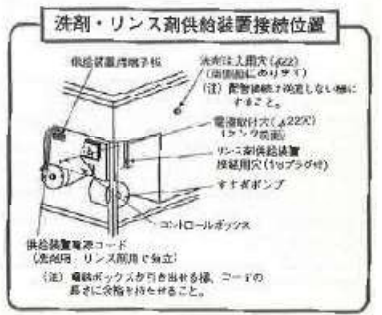
DW-DR64-24GA



- (注)
- 設置する場所が使用するガス規格に適合していることを確認してください。
 - この機器は室内用です。室外には設置しないでください。
 - 燃焼を設置する部屋には給気口を設け、給気は排気フードから室外へ排出してください。
(居室内外へ山出しすると、湿気等により異常燃焼を起こし、事故発生のおそれがあります。)
 - 給気口の大きさ
設置される部屋にあるガス機器と同様に使用されるガス消費量(吐出量)より有効給気量は8cm²以上にしてください。なお換気浄化のための場合は有効給気量は200cm²以上です。
 - 食器洗剤と設置した場合は、万一のガス漏れに備えてガス漏れ警報器を必ず設置してください。
 - 食器洗剤が不能状態の時給気量から10mm以上離して設置してください。設置に「重積ガス検知の設置基準及び取扱い」に従ってください。
 - 前面側にサービス用のスペースをとってください。
- また、上記サービススペースがない場合は、テーブルを簡単に設置できる構造にしてください。
- 8 排水配管内の掃除を容易にするために下部の掃除口を設けてください。

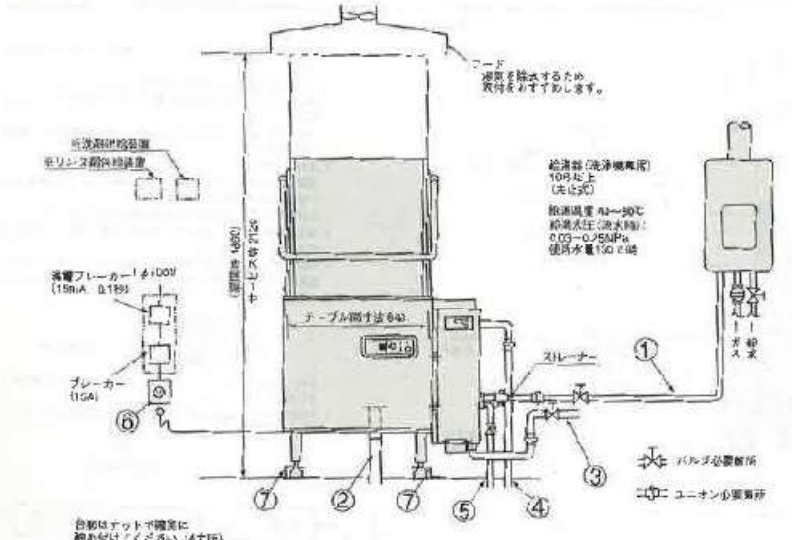
No	接続	洗浄機接続部	使用材料	備考
①	給水管	冷水→ブースター	R1/2	水道管の材質は水道用規格メッキ鋼管でも可
②	排水用排水	洗浄機→排水	R1/2	排水用排水用メッキ鋼管又は樹脂管等
③	ガス管	ガス検知→ブースター	R1/2又はR3/4	RGA又はR4E管等(ガス検知管・白管)
④	ガス検知器	ブースター→排水	R1/2	20A水道用規格メッキ鋼管又は樹脂管等
⑤	ブースター排水	ブースター→排水	R1/2	20A水道用規格メッキ鋼管
⑥	洗浄機電源			専用コンセント 接地形2線コンセント (20A, 250V)
⑦	排気フード			専用コンセント 接地形2線コンセント (15A, 100V)
⑧	排水用排水		SUS304	付属品を使用
⑨	給気口	洗浄機→ブースター		洗浄機から出てくる排気管を接続
⑩	排水用排水		SE500	付属品を使用する

※洗剤・リンス剤供給装置が必要になります。供給装置については別途メーカーにご相談ください。



● ブースター外付け商品(洗浄機とガスブースターとの一体タイプ)

DW-DR54UG



- (注)
- 設置する場所が使用するガス規格に適合していることを確認してください。
 - この機器は室内用です。室外には設置しないでください。
 - 燃焼を設置する部屋には給気口を設け、給気は排気フード又は換気扇にて室外へ排出してください。
(居室内外へ山出しすると、湿気等により異常燃焼を起こし、事故発生のおそれがあります。)
 - 給気口の大きさ
設置される部屋にあるガス機器と同様に使用されるガス消費量(吐出量)より有効給気量は8cm²以上にしてください。なお換気浄化のための場合は有効給気量は200cm²以上です。
 - 燃焼時に排気量を確保する場合は換気扇等を使用。設置される部屋にあるガス機器と同様に使用されるガス消費量(吐出量)より有効給気量以上にしてください。なお換気浄化のための場合は14cm²以上です。
 - 食器洗剤を設置した場合は、万一のガス漏れに備えてガス漏れ警報器を必ず設置してください。
 - 食器洗剤が不能状態の時給気量から10mm以上離して設置してください。
 - 設置については「重積ガス検知の設置基準及び取扱い」に従ってください。
 - 前面側にサービス用のスペースをとってください。
なお、下記サービススペースがない場合は、テーブルを簡単に設置できる構造にしてください。
- 9 排水配管内の掃除を容易にするために下部の掃除口を設けてください。

No	接続	洗浄機接続部	使用材料	備考
①	給水管	給水機→ブースター	R1/2	給水機は必要 メッキ鋼管保鋼管、厚さ20mm以上、具装品等
②	排水用排水	洗浄機→排水	R1/2	排水用排水用メッキ鋼管又は樹脂管等
③	ガス管	ガス検知→ブースター	R1/2	排水用排水用メッキ鋼管(白管)
④	ガス検知器	ブースター→排水	R1/2	排水用排水用メッキ鋼管又は樹脂管等
⑤	ブースター排水	ブースター→排水	R1/2	排水用排水用メッキ鋼管
⑥	洗浄機電源			専用コンセント 接地形2線コンセント (20A, 250V)
⑦	排水用排水		SE500	付属品を使用する

※洗剤・リンス剤供給装置が必要になります。供給装置については別途メーカーにご相談ください。

